

農場だより

10月号



担当 生産科学科
平成29年10月1日発行
愛媛県立大洲農業高等学校
TEL(0893)24-3101
ご家族でお読み下さい

1 大農開放講座 ～ブドウジャム作り～

9月9日(土)、今年度第3回目の開放講座を実施しました。今回は、果樹班の皆さんが担当し、保護者の方々を中心に7名の参加を頂き、本校で栽培したブドウを使ってジャム作りを行いました。



☆☆☆【生徒の感想】☆☆☆

生産科学科3年 中野さん(新谷中出身)

9月9日土曜日 私たち果樹班4名で7名の保護者様と一緒にブドウとブルーベリーのミックスジャムを作りました。最初はとても緊張をしていますが、保護者様と会話していると次第になれ、楽しくジャム作りができたので良かったです。ジャム完成後少しハプニングがありましたが、おいしいジャムが作れたので、良かったと思いました。

2 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会 ～「花いっぱい運動」報告～

9月30日(土)～10月10日(火)に、本県で開催される第72回国民体育大会「愛顔つなぐえひめ国体」、同じく10月28日(土)～10月30日(月)に開催される第17回全国障害者スポーツ大会「愛顔つなぐえひめ大会」の会場を飾る花が大洲市内と内子町内の各小中学校で満開となっています。この綺麗な花の苗は、本校生産科学科バイオテック班と園芸バイオテック部の生徒たちが種から苗の状態まで育てて、各学校に配布したものです。苗からプランターへ植え付け、夏の栽培管理を行ってくれた小中学校・地域の皆さんお疲れ様でした。本番の大会では、みんなで育てた花で全国の皆様をおもてなしいた



れ様でした。本番の大会では、みんなで育てた花で全国の皆様をおもてなしいた

しましょう。

☆☆☆【生徒の感想】☆☆☆

生産科学科3年 小西さん(新谷中出身)

この花いっぱい運動を通して、地元の中学校の皆さんや地域の方々と一緒に「愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会」に協力できたことは一生の思い出になると思います。全国から来県される皆さんに綺麗な花を楽しんでもらいたいです。

3 生産科学科1年生 学科別研修報告

9月22日(金)、生産科学科1年生が、学科別研修を行いました。研修先は、松山市にある「愛媛県立農業大学校」と久万高原町にある「竹森ガーデン」で、高校卒業後の進路やグリーンツーリズムを実践している農家について学びました。当日は、あいにくの雨模様でしたが、美味しいブドウを頂き大満足の日となりました。



☆☆☆【生徒の感想】☆☆☆

生産科学科1年 寺岡さん(内子中出身)

愛媛県立農業大学と、竹森ガーデンに行ってみてとても多くのことを学べたと思います。愛媛県立農業大学では、農業大学の良さなどについての話をしてもらいました。農業大学では、たくさんの資格をとれるというので将来農業に関係する仕事をするなら大学に進学したいと思いました。大学に行くならもっと勉強しないといけないと思いました。

竹森ガーデンでは、ブドウ狩りをしました。食べた品種は、紅伊豆という品種です。紅伊豆はとても果汁が多くすぐにお腹がいっぱいになりました。ブドウは上の方についているのが甘く、下についているほど甘さが少なくなっているということを話してもらいました。今日はとてもいい一日になりました。また行きたいです。

各種イベントのお知らせ

- 10月7日(土) うきうきわくわくスクール(稲刈り)
大農開放講座(マヨネーズ作り)
- 10月16日(月)～ 農業祭(11/12)バザー券販売開始
- 10月22日(日) 大洲産業フェスタ2017
- 10月25・26日 農業クラブ全国大会岡山大会
- 11月12日(日) 農業祭